

教えて！赤穂高校（中学生体験入学時の、商業科アンケートの質問にお答えします）

Q1 PCなどの資格があると、高校入試に有利ですか？

A 中学までに取得した資格を高校での学びに結び付けることができるようでしたら、志願理由書への記入をしてみてください。

Q2 今日授業のあった情報処理と簿記以外の科目は、普通科と同じですか？

A 授業時間は、1／3（3分の1）が商業科の専門科目で、残りの2／3が普通科目です。専門科目としては、情報処理と簿記のそれぞれの関係科目以外にも、流通や経済・法律関係の科目もあります。

Q3 検定の話がありましたが、どのくらい難しいのですか？

A 検定は学習内容に応じて、出題範囲がだんだん広がっていきます。そのために、最初は簡単に思える検定でも、次第に難しくなっていきます。コツコツと積み上げる勉強を心掛けていると、難しい検定にも合格することができます。

Q4 商業科で資格を取ると、就職には有利ですか？

A 就職試験で合格するためにはいろいろな要素が関係しますが、資格を取っていることも当然その要素の一つになります。Q3の答えにもある通り、資格取得にはコツコツと積み上げる勉強の成果が表れていますから、そうした努力のできる人間であることの証明になると思います。

Q5 情報処理で作ったチラシや作品は、実際地域に配ったり発信しますか？

A 商業科で学ぶ授業は、将来社会に出て役立つ力をつけています。学習の過程においてそのつど発信することはありませんが、3年生の「課題研究」というまとめの科目では、社会に発信することを目的に十分な準備のもとに作品制作して発信する機会もあります。

Q6 簿記では計算をよくする印象がありますが、数学ができた方がよいですか？

A 中学で学ぶ数学のすべての範囲の力を必要とするわけではありませんが、数学的感性を必要とする科目がおおくあります。四則演算や割合、方程式などの勉強をしっかりとしていると、商業の学びにとっても役立ちます。

Q7 服装は自由と聞きました。Tシャツやジャージでもよいですか？

A 赤穂高校では、1993年に「服装の自由化宣言」をおこない、服装は本人の判断に基づき着用することになりました。以来、服装規定としては、「質素・清潔を常に心掛け他人に不快感を与えないよう、配慮する」とことと決まりました。Tシャツやジャージで構いませんが、上記の「服装の自由化宣言」に表現されている精神を忘れないようにすべきです。生徒手帳に掲載されていますから、入学したら読んでみてください。

Q8 授業見学がしたいのですが、可能ですか？

A 可能です。中学校の教頭先生を通して、申し込みをしてください。